

【国際協力】JICA 青年研修への協力について

開発途上国の公共技術教育訓練機関に勤務する職員が職業訓練施設や職業訓練コースの運営・管理手法を視察し、自施設の改善等に役立てるための研修(受託:一般財団法人日本国際協力センター(JICE))を当校で実施しました。

令和6年10月4日(金)に来校した 10 か国(アンゴラ、カメルーン、エチオピア、ケニア、リベリア、ナミビア、ルアンダ、タンザニア、ウガンダ、ザンビア)12名の研修員に対して、当校の事業内容や4分野の訓練内容(機械、電気・電子、電子情報、居住)の説明を行いました。

研修最後の意見交換時に研修員から、施設見学へのお礼と「将来的に自国の職業訓練に活用できるようにしたい。」との感想が述べられました。



事業内容の説明



機械系標準課題の説明



ロボット機器製作課題実習の説明